

Takatori IR REPORT



第60期 中間株主通信

平成27年10月1日～平成28年3月31日



証券コード：6338

株式会社タカトリ
Global Innovation "Plus One"

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期累計期間における世界経済は、米国では内需主導による景気の拡大局面が継続しているものの、中国経済の減速が継続するなど、先行きは不透明な状況となりました。

このような経済環境の中、当社が関わる電子部品業界においては、主力であるスマートフォン向けでは高機能化に向けて1台当たりの部品搭載点数が増加傾向にあるものの、中国経済の減速等の影響からスマートフォン自体の台数成長は頭打ちになりつつあるうえ、需要の新興国シフトや最終製品メーカー間の競争激化に伴う一段の価格低下も影響し、市場環境は楽観視できない状況となりました。

このような状況の中、電子機器事業及び繊維機器事業の販売額につきましては、堅調に推移いたしました。

今後におきましては、益々厳しさを増すグローバル競争を勝ち抜くため、引続き原価力の強化を重要課題のひとつと位置付け、海外調達比率を高めるなど更なる高収益体質づくりの推進を目指してまいります。また、役員・社員が丸となり売上高の維持・収益の確立に努め、更なる会社の発展に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

北村 吉郎

代表取締役副社長

増田 誠

<代表取締役副社長就任のご挨拶>

この度、4月1日付で代表取締役副社長に就任いたしました増田 誠でございます。

今後とも社業の発展に専念努力いたす所存でございますので、何卒格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

電子機器事業

液晶製造機器

液晶製造機器では、スマートフォン及びタブレット等の高性能携帯端末市場は堅調であったものの、国内外の大手液晶/パネルメーカー及びEMSメーカー（受託生産企業）が設備投資を先送りしたことにより、小型液晶パネル用偏光板貼り付け機並びにその周辺機器の需要が低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

半導体製造機器

半導体製造機器では、省エネルギーで注目を集めているパワー半導体メーカー、車載用ICチップメーカー及びスマートフォン関連の国内外のチップメーカーからの装置需要が好調に推移いたしました。また、LED市場においても照明用LEDチップ製造が拡大したことや、特に最先端デバイス研究開発用の装置に対する設備投資に拍車がかかり、好調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は大幅に増加いたしました。

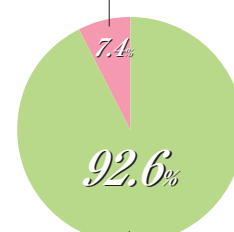
MWS（マルチワイヤソー）

MWS（マルチワイヤソー）では、結晶関連客先への販売が堅調であったものの、LED関連製品市場の装置需要は依然として回復していないことから、全体的には低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。



■ 売上高構成比

繊維機器事業



電子機器事業

繊維機器事業

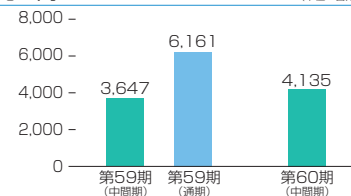
アパレル業界においては、設備の更新、増設が先送りされている状況が続いているものの、経済産業省「ものづくり補助金」等の経済振興施策を活用し、装置の更新、増設にメーカーが開始している状況であります。また需要につきましては、2010年より航空機製造業界に販売を開始したCFRP用裁断機の需要が堅調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は増加いたしました。



財務ハイライト

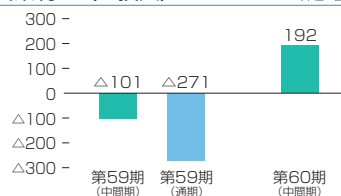
売上高

(単位: 百万円)



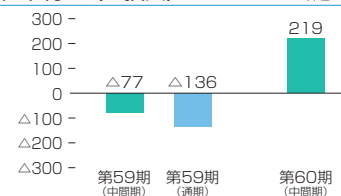
営業利益 (△損失)

(単位: 百万円)



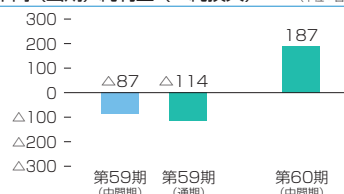
経常利益 (△損失)

(単位: 百万円)



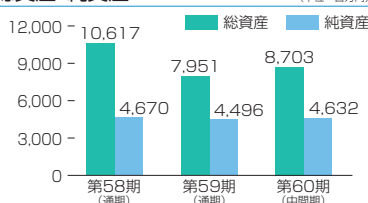
中間 (当期) 純利益 (△純損失)

(単位: 百万円)



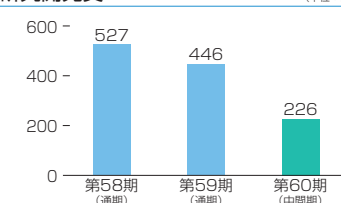
総資産/純資産

(単位: 百万円)



研究開発費

(単位: 百万円)



平成28年1月29日

● 創業者 高鳥 王昌「お別れの会」

平成27年11月15日に逝去いたしました当社の創業者である高鳥王昌の「お別れの会」を大阪市天王寺区のシェラトン都ホテル大阪にて執り行いました。地元奈良をはじめ、国内外から多くの方々にご参列いただきました。



平成27年12月15日

● 故 高鳥 王昌
「正六位」叙位

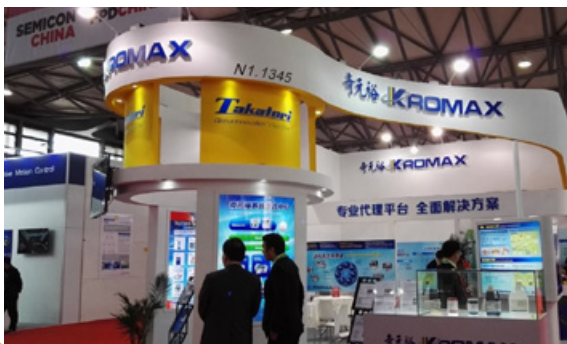


この度の叙位につきましては、故人存命中、皆様方の温かい御指導御支援の賜と心より感謝いたし、御礼申し上げます。

平成28年3月

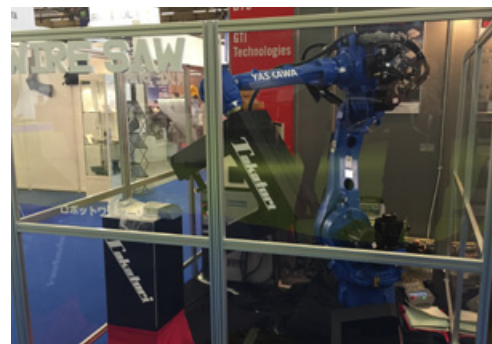
◆ FPD CHINA2016 (フラットパネルディスプレイ展)

中国・上海で開催されたFPD展にて、当社の代理店であるクロマックス社と共同出展を行いました。中国客先に対しスマートフォン用等液晶パネルの洗浄・偏光板貼付装置及び真空貼付装置をアピールしました。



◆ JEC world (世界最大規模の複合材料展)

フランス・パリで開催されたJEC world展にて、当社の代理店であるGTI Technologies社のブースに出展しました。当社の開発機ワイヤーソーロボットを実機展示し、世界にアピールしました。

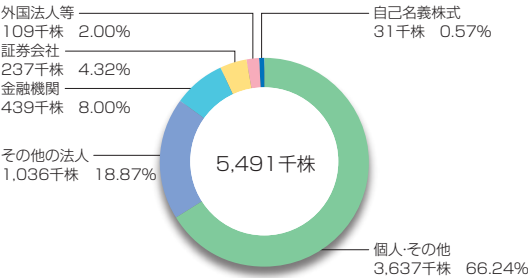


株式の状況 (平成28年3月31日現在)

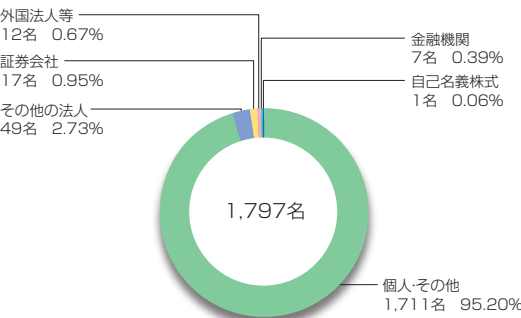
発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式の総数	5,491,490株
株主数	1,797名
大株主	

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(有) コ ト ブ キ 産 業	380	6.93
タ カ ト リ 共 栄 会	346	6.30
高 鳥 王 昌	344	6.27
大 阪 中 小 企 業 投 資 育 成 (株)	187	3.40
タ カ ト リ 従 業 員 持 株 会	151	2.76
秋 元 利 規	140	2.54
井 上 久 雄	126	2.29
(株) S B I 証 券	116	2.12
高 鳥 政 廣	113	2.07
西 村 幸 子	103	1.88

所有者別株式数分布状況



所有者別株主数分布状況



会社概要 (平成28年3月31日現在)

商 号	株式会社タカトリ
本 社	奈良県橿原市新堂町313番地の1 TEL.0744-24-8580 FAX.0744-24-6616
関 連 会 社	● 株式会社エムテーシー 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-779-4
営 業 所	九州営業所 熊本県合志市幾久富1909-539
設 立	昭和31年10月
資 本 金	963,230千円
代 表 者	代表取締役社長 北村 吉郎
従 業 員	216名（顧問・嘱託・パートタイマー除く）
事 業 内 容	電子部品製造機器の製造及び販売、繊維機械の製造及び販売、医療機器の開発

役員 (平成28年3月31日現在)

代表取締役社長	北 村 吉 郎
取締役副社長	増 田 誠
専務取締役	松 田 武 晴
取締役	出 口 昌 道
取締役	岡 島 史 幸
取締役(社外)	川 村 真
常勤監査役	大 島 章 良
監査役(社外)	山 田 磯 子
監査役(社外)	大 西 大 介

※4月1日付で代表取締役副社長に就任いたしました。

株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月

基準日 定時株主総会 9月30日
剰余金の配当 期末9月30日
中間3月31日

当中間配当につきましては、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。
今後とも財務体質及び経営基盤の健全化を図り、ご期待に沿うべく業績の向上に
注力してまいります。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告とする。
当社ホームページ (<http://www.takatori-g.co.jp>)
ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公
告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞
に掲載して行う。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

<http://www.takatori-g.co.jp>



Facebookのご案内



平成28年5月10日より、
タカトリ公式Facebookページを
開設いたしました。



株式会社タカトリ
Global Innovation "Plus One"

奈良県橿原市新堂町313番地の1